

市議会議会局

その他事業

令和7年度 事務事業等の総点検

その他事業		会計	一般会計	款	1	項	1	目	1	説明資料	5	項目番号	2
事務事業名	議会活動経費									所管部課名	市議会議会局		
											議事課、総務調査課		

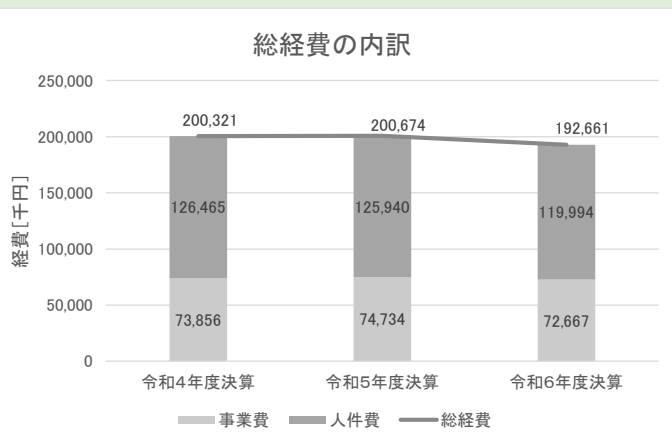
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務						
根拠法令	日本国憲法第93条、地方自治法第89条、横須賀市議会基本条例						
事業目的	市議会は二元代表制の一翼を担う存在として、市民の負託に応える責務がある。そのため、市長等執行機関への監視及び評価機能の充実に努めることはもとより、自由闊達な討議により、市政の課題の的確な把握に努め、他の先進都市の視察などを通して、積極的な政策立案・政策提言を行える政策形成能力の向上を図る。					分野別計画	
具体的な事業内容	議会活動にかかる経費 ・委員会活動(視察等) ・各種議長会への参加 ・議員研修会の開催 ・市議会だよりの発行 ・広報広聴会の開催 ・議員の調査研究その他の活動に必要な経費の交付(政務活動費の交付)						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区 分	令和 4 年度決算	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 6 年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	73,856	74,734	72,667	79,438	千円
b 人件費	126,465	125,940	119,994	127,245	千円
正規職員	15.0	15.0	14.0	15.0	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	200,321	200,674	192,661	206,683	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和４年度の活動実績	令和５年度の活動実績	令和６年度の活動実績
(1) 4常任委員会による他都市調査(12か所) (2) 各種議長会等の会議参加(47会議) (3) 議員研修会の開催(2回) (4) 市議会だよりの発行 発行部数(回数): 357, 000部(4回) (5) 広報広聴会の開催(1か所) (6) 議員の政務調査活動	(1) 4常任委員会による他都市調査(12か所) (2) 特別委員会の設置 (議会基本条例検証、地域防災計画検証) (3) 各種議長会等の会議参加(28会議) (4) 議員研修会の開催(2回) (5) ジェンダー平等に関する合同研修会の開催 (1回) (6) 市議会だよりの発行 発行部数(回数): 341, 500部(4回) (7) 市議会ガイドブックの発行 発行部数: 10, 000部 (8) 議員の政務調査活動	(1) 4常任委員会による他都市調査(12か所) (2) 特別委員会の設置 (議会基本条例検証、地域防災計画検証) (3) 各種議長会等への会議参加(27会議) (4) 議員研修会の開催(2回) (5) 市議会だよりの発行 発行部数(回数): 313, 000部(4回) (6) 広報広聴会の開催(1か所) (7) 議員の政務調査活動

年度ごとの推移の分析 （【総経費の内訳】の増減理由等）	＜事業費＞ 令和6年度の減（△2,067千円）の理由は、主に市議会議員改選年度に改訂・発行する市議会ガイドブック作成費用を非改選年のため実施していないことによるもの。
今後の事業 の方向性	「横須賀市議会実行計画～未来への羅針盤2027～」に基づき議会からの政策立案と議会改革を推進し、市政の課題解決に寄与していく。また、「開かれた議会」「市民に親しまれる身近な議会」を目指し、議会に対する市民の関心がより高まるよう、効果的な取り組みを進める。

令和7年度 事務事業等の総点検

事務事業名	市議会ICT化事業費	所管部課名	市議会議会局
			議事課、総務調査課

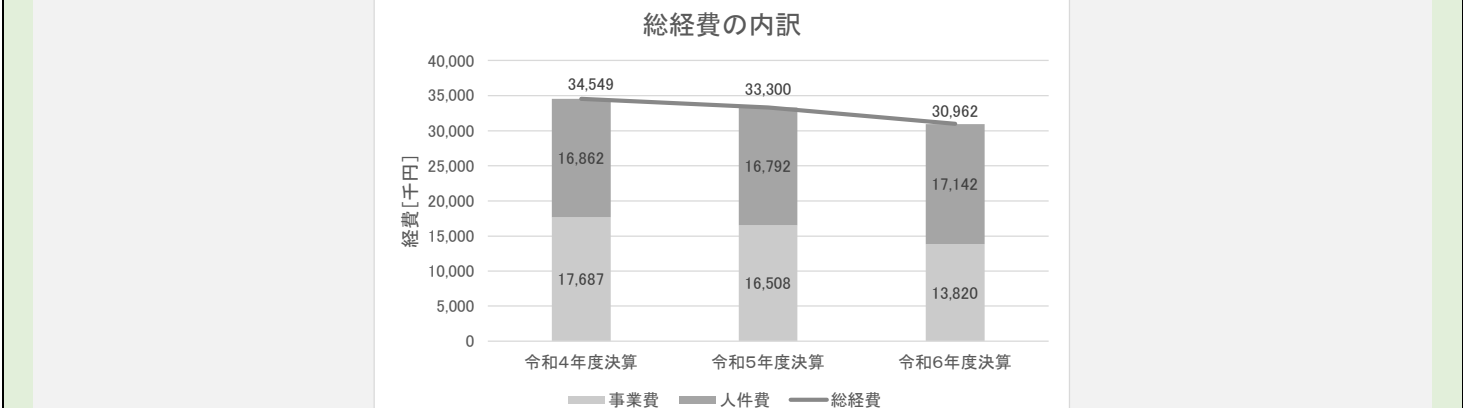
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務						
根拠法令	横須賀市議会基本条例						
事業目的	・議会の意思決定過程の透明性を担保するため、本会議・委員会等の資料に市民が容易にアクセスできるようにする。 ・BCPの観点から、災害や感染症の蔓延があってもできるかぎり議会活動を止めないためにデジタル技術を活用する。 ・議員と議会局との間の情報伝達を効率化することで、生み出される時間を生産的な業務へ振り向ける。					分野別計画	
具体的な事業内容	市議会のICT化に係る経費 ・本会議及び委員会の生中継、録画配信 ・会議録検索システムの運用 ・パーソナルコンピュータ及び周辺機器の一式借上げ ・市議会LANグループウェアの管理 ・ペーパーレス会議の運用 ・議会登退庁表示システムの運用						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	17,687	16,508	13,820	13,894	千円
b 人件費	16,862	16,792	17,142	16,966	千円
正規職員	2.0	2.0	2.0	2.0	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	34,549	33,300	30,962	30,860	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



--	--	--

(1) 本会議及び委員会の生中継、録画配信(再生回数: 本会議生中継19,667回、本会議録画3,649回、委員会生中継45,043回、委員会録画8,727回) (2) 会議録検索システムの運用 (3) パーソナルコンピュータ及び周辺機器の一式借り上げ(PC55台、Wi-Fi機器等) (4) 市議会LANグループウェア(LINE WORKS)の管理 (5) クラウドストレージによるペーパーレス会議の運用及び市議会ホームページでの議会資料公開	(1) 本会議及び委員会の生中継、録画配信(再生回数: 本会議生中継37,470回、本会議録画6,240回、委員会生中継49,500回、委員会録画15,490回) (2) 会議録検索システムの運用 (3) パーソナルコンピュータ及び周辺機器の一式借り上げ(PC55台、Wi-Fi機器等) (4) 市議会LANグループウェア(LINE WORKS)の管理 (5) クラウドストレージによるペーパーレス会議の運用及び市議会ホームページでの議会資料公開 (6) 議会登退庁表示システムの導入、運用	(1) 本会議及び委員会の生中継、録画配信(再生回数: 本会議生中継18,369回、本会議録画5,152回、委員会生中継24,534回、委員会録画14,273回) (2) 会議録検索システムの運用 (3) パーソナルコンピュータ及び周辺機器の一式借り上げ(PC55台、Wi-Fi機器等) (4) 市議会LANグループウェア(LINE WORKS)の管理 (5) クラウドストレージによるペーパーレス会議の運用及び市議会ホームページでの議会資料公開 (6) 議会登退庁表示システムの運用
---	---	--

年度ごとの推移の分析 （【総経費の内訳】の増減理由等）	＜事業費＞ 令和6年度の減（△2,688千円）の理由は、令和5年度に実施した議会登退庁表示システムの機器購入及びシステム導入費用が令和6年度は不要となったため。
--	---

今後の事業 の方向性	より市民にとって視聴しやすい議会中継とその安定的な運用の実現に向けて、議場及び委員会室のシステムの在り方を検討していく。
---------------	--

令和7年度 事務事業等の総点検

その他事業		会計	一般会計	款	1	項	1	目	1	説明資料	7	項目番号	4
事務事業名	事務費等									所管部課名	市議会議会局		
											議事課、総務調査課		

(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込		
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務							
根拠法令								
事業目的	市議会の円滑な運営を図るための内部管理経費					分野別計画		
具体的な事業内容	市議会の事務に関する経費 ・会議録等作成 ・その他、市議会に関する事務							

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	11,620	11,734	11,503	15,614	千円
b 人件費	3,711	3,968	4,449	4,499	千円
正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	3,711	3,968	4,449	4,499	千円
総経費（a + b）	15,331	15,702	15,952	20,113	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和4年度の活動実績	令和5年度の活動実績	令和6年度の活動実績
(1) 本会議・委員会会議録作成 (2) 議会日程周知ポスター作成 (各650部、4回) (3) 議会図書室運営 (4) 他都市行政視察受入(55団体) (5) その他議会局にかかわる事務	(1) 本会議・委員会会議録作成 (2) 議会日程周知ポスター作成 (各650部、4回) (3) 議会図書室運営 (4) 他都市行政視察受入(113団体) (5) 改選にかかる各種事務 ※令和5年度のみ (6) その他議会局にかかわる事務	(1) 本会議・委員会会議録作成 (2) 議会日程周知ポスター作成 (各650部、4回) (3) 議会図書室運営 (4) 他都市行政視察受入(114団体) (5) その他議会局にかかわる事務

年度ごとの推移の分析 （【総経費の内訳】の増減理由等）	＜人件費＞ 令和6年度の増(481千円)の理由は、フルタイム会計年度任用職員の給料表改訂及びパートタイム会計年度任用職員の時給単価上昇によるもの。 ＜事業費＞ 令和6年度の減(231千円)の理由は、令和5年度に比べ、備品購入した庁用器具が少なかったことによるもの。
今後の事業 の方向性	今後も継続して実施すべきと考えるが、コスト削減を意識しながら、より効率的な方法を検討する。